

# 新しい展示会

## ★キューピー展★ 「キューピー誕生100周年」

芝久保公民館

5月は田無町在住の尾崎みわ子さんコレクションの「キューピー展」です。身近でたくさん見るけど、意外に知らないキューピーのあれこれ。さまざまなキューピーが勢ぞろいします。そのかわいさ、面白さに思わず引き込まれますよ。



▼とき=5月1日(土)~5月30日(日)  
▼ところ=芝久保公民館

保谷駅前公民館

### 女性講座

## 「傷つくことをおそれずに 自分を生きる ために」

毎日一生懸命に暮らしていても、ふとしたことに傷つき沈んでしまったことはありませんか。相手に気を使い自分の気持ちや伝えられないで落ち込んだことはありませんか。どうしたら傷つけないで、少しでも楽に生きることが出来るのでしょうか？

▼日 18時30分~20時30分  
▼ところ=保谷駅前公民館  
▼対象=市内在住・在勤・在学の女性  
▼定員=20人(申込順)  
▼講師=鈴木明美(心理カウンセラー)  
▼申込=5月6日(木)10時から  
電話で保谷駅前公民館へ

回	月日	内容
1	5/17	「エゴグラムで自分を知ろう」
2	5/31	「みんな存在を認められたい」
3	6/14	「物事の捉え方の癖をみてみよう」
4	6/21	「嫌み発言はなぜ起こる」
5	7/5	「有意義な時間って？」
6	7/12	「本当の自分を生きるために」

## ムービールーム柳沢

柳沢公民館

ところ 柳沢公民館  
定員 100人(先着順)  
申込 当日、上映30分前から受付をします。直接視聴覚室までお越し下さい。上映時間前のお入場にご協力をお願いします。

「生きる」	「ペイ・フォワード」
(1952年) 143分	(2000年) 124分
5月12日(水) 14時~	5月28日(金) 19時~
監督:黒澤 明 出演:志村 喬他	監督:ミミ・レダー 出演:ケビン・スペイシー他



保谷駅前公民館

### 予告!

## 「市町村財政 分析の学校」 が始まります。

地方財政について、基礎から現状の分析までを、じっくり学びませんか。6月24日から来年の3月にかけて、一か月に2回、14時~17時を予定しています。詳しくは、来月号でお知らせします。

## 2010年度 事業計画(配布中)

西東京市公民館の今年度の事業方針と各館の学級・講座の予定を記載した事業計画書をHPにアップしました。お近くの公民館でも配布しています。

◆柳沢公民館 ☎464・8211

### 【重点事業】

#### 1 積極的なロビー活用による 市民交流の場づくり

公民館が誰にでも開かれた場であることを大切に、ハード・ソフト両面から、公民館の顔であるロビーの活用を工夫していきます。ふらっと立ち寄った市民にとっても、居心地の良い空間となるように整備します。また、ロビーでの集いや語り合いから、新たな学びの発見や学習の深化へとつながる関係が生まれることも展望して、市民対応に努めます。

#### 2 情報提供機能の有効活用

21年度には「団体情報一覧」を作成しました。市民の学習相談のツールとして有効に活用します。また、市のホームページ

を通して講座報告を掲載するなど情報提供に力を入れていきます。さらに、「公民館だより」については、日ごろから地域の情報収集に努め、例えば地域に密着した活動や人物を紹介することで、地域での学習活動に役立つ編集をしていきます。

#### 3 新しい利用層の開拓

新たな利用層が生まれることで、公民館は活性化します。例えば青年層や勤労層など、これまであまり公民館を利用しなかった市民との対話や学習要求の把握に努めます。

#### 4 より主体的な学習に向けて の事業の組み立て

学習課題の当事者は市民です。したがって、市民の主体的かつ相互学習的な学びが可能となるよう事業の組み立てを工夫していきます。例えば手法においてもワークショップやグループ討議、フィールドワークなどを活用していきます。

#### 5 利用者懇談会の充実

利用者懇談会は、市民・公民館運営審議会委員・職員の交流の場です。さまざまなサークル、講座参加者、さらに地域住民にも利用者懇談会に参加をうながし、意見、議論を公民館の運営に反映します。そのために、PRの徹底や共通学習テーマごとの懇談会など開催方法の工夫、また懇談内容を広報するなど利用者にとって意義の深い懇談会になるように努めます。



### サークル訪問

## スペイン語の会 「グループ デ エスパニョール」

田無公民館主催講座「国際理解のための講座II」に参加し、スペイン語を基礎から学び、一歩踏み込んだ行動ができるグループづくりを目指して昨年の12月に発足したサークルです。毎月第1・3木曜日の午前中、田無公民館で活動しています。会員は現在17人です。講師はメキシコ・タバスコ州出身のソサ・ガルシア・イサベルさんで、元国立貿易銀行の職員でした。講座に引き続き指導をお願いしているとのこと。



陽気なしぐさに引き込まれて授業

「ACCION」というテキストを使っていきます。ローマ字本来の音と違う発音があったりして慣れるのに時間がかかるそうです。イサベルさんは「みなさんが一生懸命にスペイン語を学習し、また興味があると感じます。これは素晴らしいことだと思います」とラテン特有の明るく陽気な口調で語ります。

坂根さんは、「イサベル先生の発音がとてもわかりやすく、楽しく参加しています。プラダ美術館をゆくり見学したいと思っています」と話してくれました。

吉田さんは、もともとクラシックギターに造詣があり、スペインの曲を弾くそうです。「スペインの友人とスペイン語で話したい。お国の文化を知るためにも自分のスキルアップのためにも自分のスキルアップのためにも学んでいきたい。」

フテン音楽の活動をしてきた徳永さんは、「今後の目標として、公民館まつりでラテン音楽デュオで発表できたらいいなと思っています」と熱く抱負を語ってくれました。サークルもまだ、生まれたばかりですが、皆さんのスペイン語の学習意欲は増すばかりです。先生の明るい指導のもと、今以上に会員同士の交流を深めていってほしいものです。



国際理解の第一歩に  
旅行の楽

安原さんは「その国の言葉や文化を少しだけでも理解できると旅行の楽

### 連絡先

細井 ☎0422・55・5821  
浜崎 ☎410・1635